

パトロール統計2011 on Shingu Beach

○ パトロール総日数

17日間 (7/10・16・17・18・23・24・28・29・30・31・8/6・7・10・13・14・27・28)

○ パトロール総時間

101時間36分 (平均:5時間59分/日)

○ 総入込数

延べ約6,250名 (パトロール実施日のみの延べ海水浴客数)

○ ライフセーバー人数

延べ171人 (平均:10.06人/日、min4人、max21人)

○ 遊泳条件

遊泳可:16日 遊泳注意:1日(台風に伴う強風) 遊泳禁止:0日

○ アクシデント

重溺者救助	0件	0名	
軽溺者救助	3件	2名	(自力復旧:1件)
安全移送	21件	42名	
迷子捜索	2件	2名	
注意喚起	5件		
First Aid	15件	8名	(処置なし:7件)
浮き具確保	21件		
パラソル確保	5件		

○ アクシデントの内訳

(※【】内は件数)

救 助	重溺者救助	軽溺者救助	安全移送
疲労	0名	1名【1件】	1名【1件】
離岸流に流される	0名	0名	7名【2件】
沿岸流に流される	0名	0名	1名【1件】
風に流される	0名	0名	9名【5件】
浮き具が流される	0名	1名【1件】	1名【同左】
浮き具破損	0名	0名	3名【1件】
足が攣る	0名	0名	1名【1件】
陥没、急深にはまる	0名	0名	4名【2件】
泳力不足	0名	0名	15名【8件】
合計	0名	2名【2件】	42名【21件】

First Aid	救急要請	病院受診推奨	手当て
溺水	0名	2名	0名
泥酔	0名	0名	2名
不明なトゲによる受傷	0名	0名	1名
ウニによる受傷	0名	0名	1名
クラゲによる受傷	0名	0名	2名
合計	0名	2名	6名

注 意 喚 起	海保要請	放送注意	口頭注意
PWC・船舶の遊泳エリア進入	0件	0件	2件
ウニを浜上で散乱させ遊ぶ	0件	0件	1件
強風	0件	1件	0件
自動車の浜内進入	0件	0件	1件
合計	0件	1件	4件

昨年に引き続き、今年も CPA 事案 0 件でシーズンを終えることができました。

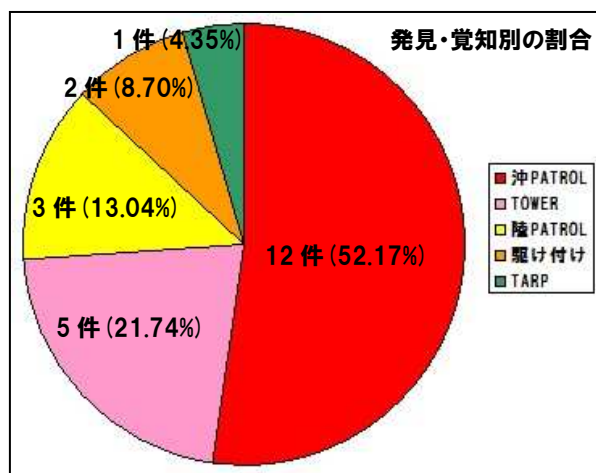
過去、例年のごとく発生してきた新宮海岸での溺水死亡事故が、新宮ライフセービングクラブとして活動を開始以来、0 名を更新しています。新宮ライフセービングクラブでは、今後も CPA 事案 0 件を更新し続けられるように環境・体制・資器材・スキルを向上させていくため、邁進していく所存です。

新宮ライフセービングクラブでは、7/10~8/28 の海の家「新宮屋」開業日 50 日中、土・日・祝日を中心に 17 日間（計 101 時間 36 分）に延べ 171 人のライフセーバーがパトロールを実施し、2 名の軽溺者救助、42 名の安全移送と、8 名への First Aid を行っています。

【昨年：パトロール総日数 15 日（84 時間 11 分）・延べライフセーバー数 73 人・軽溺者救助 0 名・安全移送 11 名・FirstAid10 名】

前年と比較すると安全移送が突出して増加しています。これは、遊泳者に対して積極的に声掛けを実施し、溺水事故を未然に防ぐための早期対処を心がけたため（昨年までは近くの遊泳者が協力し、浜へ辿り着いていた？）と考えられます。延べライフセーバー数が倍増しているのも、早期対処が可能となったひとつの要因であると考えられます。そして、沖パトロールを積極的に配置し、発見・安全移送が早期かつ容易となったことも要因であると思われます。

発見・覚知別でみると、救助事案件数 23 件中 12 件（52.17%）が沖パトロールによって発見・覚知されており、沖パトロールの有効性が確認できます。また、軽溺者救助については、2 件とも TOWER によって発見・覚知されています。よって、TOWER がなければ CPA 事案へとつながっていた可能性が大きく、TOWER における監視が功を奏したと考えられます。



事故要因別で見ると、離岸流・沿岸流・風に流され（浮き具を含む。）による軽溺者救助・安全移送を行った人数が 23 件中 9 件と 39.1% を占めており、海象の的確な判断と早期の注意喚起等により、4 割近くの救助事案を未然に防げた可能性があります。

来シーズンは、溺水死亡事故・重溺事故のみならず、軽溺事故・安全移送をも早期発見・対処によって減少させたいと思っています。

今年は例年の土・日・祝日に加えて、繁盛期の平日もイレギュラーでパトロールを実施しました。しかし、雨天中止等により、パトロール実施日は昨年の 15 日と比較するとわずか 2 日増の 17 日に留まっています。

パトロールに入っていない日が海の家「新宮屋」営業日 50 日中 33 日と依然多く、来年は更なる平日パトロールの活動ができる組織体制づくりとメンバーの確保が急務であるといえます。

用語の意味

重溺者：意識不明の溺者

軽溺者：意識はあるが自力で浮くことが困難な溺者

安全移送：自力で浮くことはできるが、自ら安全な位置や浜に移動することができない者の移送

CPA：Cardio Pulmonary Arrest（心肺停止状態）

First Aid：応急手当（心肺停止以外の傷者に対し、その状態を悪化させないための最低限の諸手当）

TOWER：監視塔